

目 次

熟議の万能性を問う — コミュニタリアン批判を通して — 齋藤 和輝	1
武道における伝統の再考 — 少林寺拳法を事例として — 華山恵志朗	7
レジャー論における遊びの位置づけ — ホイジंगा遊び概念の再検討 — 島田 勇登	13
身近な気圧の測定と教材化 木村 憲喜・中村 知・漁野 貴洋・中村 文子	19
Remarks on the Head-Transfer Approach to Free Relatives in English MATSUYAMA Tetsuya	21
すさみ町を対象としたフィールドワークの実践 — 2018年度「地理学地域調査実習」の報告 — 赤路 晃一・岡本 和真・柴田 将吾 樋口 恭平・藤本 彩希・柳川 航輝 山室 達哉・島津 俊之・山神 達也	27
デファイナブルC ^r 級多様体のデファイナブル閉集合について 土井 一真	35
英語教育における主体的・協同的な学びの追求 孫工 季也・松浦 瑤平・小阪 直也・塩見 香帆 西岡 悠・日高 健司・藤田 恵奈・山田 卓良 伊豆田健人・梅山 絢加・大久 剛司・大平 彩代 金尾 壮徳・貴志 友香・歳弘千咲子・江利川春雄	39
教科をつなぐ試み — 大学院実践的科目「教職実践研究A」の平成30(2018)年度の授業から — 尾上 利美・村瀬 浩二・西山 尚志	47
小学校におけるネット型ゲームの実践 — 3段攻撃への価値付けによって — 浦木 奏汰・一塚こころ・村瀬 浩二	53

教育学部生の体罰経験と体罰意識に関する研究三甲野史弥・佐々木祐輔・杉本 明霞	57
特別支援学校における音楽の協同創造を目指して — 音楽プログラムの取り組み —近藤 親子・西崎 友理・井上いずみ・上之山幸代 土橋 雅美・菅 道子・上野 智子	67
東京オリンピックガイドブック — 柔道・陸上競技・サッカー・バスケットボール編 —矢野 勝・本山 光・瀬戸 優輝 岩橋 昌司・宮本 大・毛利かなで	79
鏡を利用した数学教材について～出前授業の取り組みから～西山 尚志	87
知的障害者の地域生活支援における権利擁護 — 国連障害者の権利条約批准に伴う内容の整理と今後の課題提示 —古井 克憲	93
子どもの自治的集団をめざす教育実践 — 山崎学級で学んだ「学級集団づくり」—泉 和歩・岡本 萌子・蔵本麻莉亜 芝中 舞・米増 駿・船越 勝	97
小学校におけるICT活用と授業づくり — 大阪市立本田小学校の実践を中心に —小畑 亮介・中里真依子・中島 彩・川村奈都美 澤田 真帆・米田那友也・船越 勝	109
地域を教材にした授業づくり — 生駒南小学校の西浦学級の実践をもとに —船越 勝・湊 真都・森口 翔 稲葉 真実・福田 裕也 堀 良太	119
2018年度修士課程修士論文題目一覧	129
2018年度教職開発専攻修了研究報告	130
2018年度卒業業績題目一覧	131
2017年度学芸学会決算報告	136
和歌山大学学芸学会規則	137
『学芸』投稿規程	139